

【様式1】 CAN-DO LIST 2023

学校名:	武岡台	高等学校	大学科:	普通
科目名:	英語コミュニケーション I		学年	1年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	日常生活や旅行などの話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、話者の意図を理解することができる。	2	単元テスト	1学期	ア
	L2 □	将来の職業、人間の心理、環境や人類の発明などの社会的な話題に関する話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、その説明の概要を理解することができる。	4・7・9	考査	2学期	イ
Reading	R1 □	簡単な語を用いて書かれた、人物に関する文章を、イラスト等を参考にしながら理解することができる。	1	考査	1学期	ア
	R2 □	ある少年について書かれた物語の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。	6	考査	2学期	イ
	R3 □	スペシャリストについて書かれた平易な文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。	8	考査	3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 □	ペットや動物などの身近なトピックに関して、はっきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。	3	インタビューテスト、ロールプレイ	1学期	ア
	SI2 □	簡単な英語で、意見や気持ちをやりとりしたり、賛成や反対などの自分の意見を伝えたり、物や人を比べたりすることができる。	5	ディベート、インタビューテスト	2学期	ア
	SI3 □	環境保護や健康など、社会的な話題を扱った平易な文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。	10	プレゼンテーション	3学期	イ
Speaking Presentation	SP1 □	前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、人前で実物などを見せながらその物を説明することができる。	4	スピーチ、プレゼンテーション	1学期	ア
	SP2 □	一連の簡単な語句や文を使って、好きな本や小説、映画などについて、理由も含めて、簡単に描写したり自分の考えを述べたりすることができる。	8	スピーチ、インタビューテスト	2学期	イ
	SP3 □	自分の考えを事前に準備して、メモの助けがあれば、聞き手を混乱させないように、馴染みのある話題や自分に関心のある事柄について語るすることができる。	10	ディスカッション、プレゼンテーション	3学期	イ
Writing	W1 □	簡単な語彙や句、文で、尊敬する人についてまとまりのある文章を書くことができる。	1	考査	1学期	ア
	W2 □	一連の簡単な語句や文を使って、好きな本や小説、映画などについて、理由も含めて、自分の考えを書くことができる。	6	単元テスト	2学期	ア
	W3 □	歴史上の出来事について、自分の意見を踏まえながら、複数の段落で書くことができる。	9	エッセイライティング	3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2023

学校名:	武岡台	高等学校	学 年:	1年
科目名:	英語コミュニケーション I		大学科:	普通

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1	R	ア	単元テスト	R1□	簡単な語を用いて書かれた、人物に関する文章を、イラスト等を参考にしながら理解することができる。
			W	ア	エッセイライティング	W1□	簡単な語彙や句、文で、尊敬する人についてまとまりのある文章を書くことができる。
	5	2	L	ア	定期考査	L1□	日常生活や旅行などの話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、話者の意図を理解することができる。
	6	3	SI	ア	PT	SI1□	ペットや動物などの身近なトピックに関して、はっきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。
	7	4	L	イ	定期考査	L2□	将来の職業、人間の心理、環境や人類の発明などの社会的な話題に関する話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、その説明の概要を理解することができる。
SP			ア	PT	SP1□	前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句、定型表現を用いて、人前で実物などを見せながらその物を説明することができる。	
2	9	5	SI	ア	PT	SI2□	簡単な英語で、意見や気持ちをやりとりしたり、賛成や反対などの自分の意見を伝えたり、物や人を比べたりすることができる。
	10	6	R	イ	定期考査	R2□	ある少年について書かれた物語の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。
			W	ア	エッセイライティング	W2□	一連の簡単な語句や文を使って、好きな本や小説、映画などについて、理由も含めて、簡単に描写したり自分の考えを述べたりすることができる。
	11	7	L	イ	定期考査	L2□	将来の職業、人間の心理、環境や人類の発明などの社会的な話題に関する話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、その説明の概要を理解することができる。
	12	8	R	イ	定期考査	R3□	スペシャリストについて書かれた平易な文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。
SP			イ	PT	SP2□	一連の簡単な語句や文を使って、好きな本や小説、映画などについて、理由も含めて、簡単に描写したり自分の考えを述べたりすることができる。	
3	1	9	L	イ	定期考査	L2□	将来の職業、人間の心理、環境や人類の発明などの社会的な話題に関する話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、その説明の概要を理解することができる。
			W	イ	エッセイライティング	W3□	歴史上の出来事について、自分の意見を踏まえながら、複数の段落で書くことができる。
	2・3	10	SI	イ	PT	SI3□	環境保護や健康など、社会的な話題を扱った平易な文章の要点を理解したり、必要な情報を取り出したりすることができる。
			SP	イ	PT	SP3□	自分の考えを事前に準備して、メモの助けがあれば、聞き手を混乱させないように、馴染みのある話題や自分に関心のある事柄について語るすることができる。

英語コミュニケーションI 科目の目標

聞くこと	ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。
	イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
読むこと	ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。
	イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。
話すこと [やり取り]	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができる。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。
話すこと [発表]	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。
書くこと	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

【様式1】 CAN-DO LIST 2023

学校名:	武岡台	高等学校	大学科:	普通
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		学年	2年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 <input type="checkbox"/>	科学に関する話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、その説明の概要を理解することができる。	4	考査	1	ア
	L2 <input type="checkbox"/>	地理や歴史などの社会的な話題に関するディスカッションを聞いて、概要や要点を理解することができる。	9	考査	3	イ
Reading	R1 <input type="checkbox"/>	睡眠について書かれた文章や広告を読み、要点を理解したり必要な情報を取り出したりすることができる。	3	単元テスト	1	ア
	R2 <input type="checkbox"/>	難民問題などの社会的な話題についての新聞を読んで、情報を理解することができる。	6	考査	2	イ
Speaking Interaction	SI1 <input type="checkbox"/>	世界の国々や関連する話題について、意見や気持ちをやりとりすることができる。	1	インタビューテスト	1	ア
	SI2 <input type="checkbox"/>	科学技術などの社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、相手の発言内容に基づき述べるることができる。	10	ディベート	3	イ
Speaking Presentation	SP1 <input type="checkbox"/>	日本の文化や観光名所について、情報や考え、気持ちなどを述べるることができる。	2	スピーチ、プレゼンテーション	1	ア
	SP2 <input type="checkbox"/>	環境などの社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、相手の発言内容に基づき述べるることができる。	8	プレゼンテーション	2	イ
Writing	W1 <input type="checkbox"/>	物語の内容や関連する話題について、自分の考えや気持ちなどを説得力のある表現や論理構成を用いて書くことができる。	5	エッセイライティング	2	イ
	W2 <input type="checkbox"/>	社会的な話題について、良い点・悪い点を実例を用いて書くことができる。	7	エッセイライティング	2	ア

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

## 【様式2】 年間指導計画 2023

学校名:	武岡台	高等学校	学 年:	2
科目名:	英語コミュニケーションⅡ		大学科:	普通

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	CAN-DO Statement (CDS)
1	4	1	SI	ア	インタビューテスト	SI1□	世界の国々や関連する話題について、意見や気持ちをやりとりすることができる。
	5	2	SP	イ	スピーチ、プレゼンテーション	SP1□	日本の文化や観光名所について、情報や考え、気持ちなどを述べるができる。
	6	3	R	ア	単元テスト	R1□	睡眠について書かれた文章や広告を読み、要点を理解したり必要な情報を取り出したりすることができる。
	7	4	L	ア	考査	L1□	科学に関する関する話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、その説明の概要を理解することができる。
2	9	5	W	イ	エッセイライティング	W1□	物語の内容や関連する話題について、自分の考えや気持ちなどを説得力のある表現や論理構成を用いて書くことができる。
	10	6	R	イ	考査	R2□	難民問題などの社会的な話題についての新聞を読んで、情報を理解することができる。
	11	7	W	ア	エッセイライティング	W2□	社会的な話題について、良い点・悪い点を実例を用いて書くことができる。
	12	8	SP	イ	プレゼンテーション	SP2□	新しいロボット開発の提案について、絵を用いて話すことができる。
3	1	9	L	イ	考査	L2□	地理や歴史などの社会的な話題に関するディスカッションを聞いて、概要や要点を理解することができる。
	2 3	10	SI	イ	ディバート	SI2□	科学技術などの社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、相手の発言内容に基づき述べるができる。

英語コミュニケーションⅡ 科目の目標

聞くこと	ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。
	イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
読むこと	ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。
	イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。
話すこと [やり取り]	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うことができるようにする。
話すこと [発表]	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して詳しく伝えることができるようにする。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。
書くこと	ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。
	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。